

2021年度 欧州 I R プレゼンテーション資料

(バーチャル開催)

2021.7



会社紹介

(1) 会社概要

創 立	1954（昭和29）年5月17日
資 本 金	68億88百万円
株 式	東証一部上場（コード 1951） 売買単位 100株 発行済み株式数 117,812,419株
代 表 者	代表取締役社長 船橋 哲也
連結売上高 (2021年3月期)	5,733億円
連結従業員数 (2021年3月末)	14,374名
本 社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事 業 所	支店 13 営業所 20
連結子会社 (2021年3月末)	103社
決 算 日	3月31日

会社紹介

(2) 社長プロフィール



代表取締役社長 船橋 哲也

- 出身地 東京都
- 最終学歴 1982年 横浜国立大学 大学院 電気工学科 修士課程 修了

- 職歴
- 1982年 日本電信電話公社入社
- 2006年 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 ユビキタスサービス部長
- 2010年 同社 取締役カスタマーサービス部長
- 2014年 同社 代表取締役副社長
- 2018年 当社 代表取締役副社長
- 2019年 当社 代表取締役社長

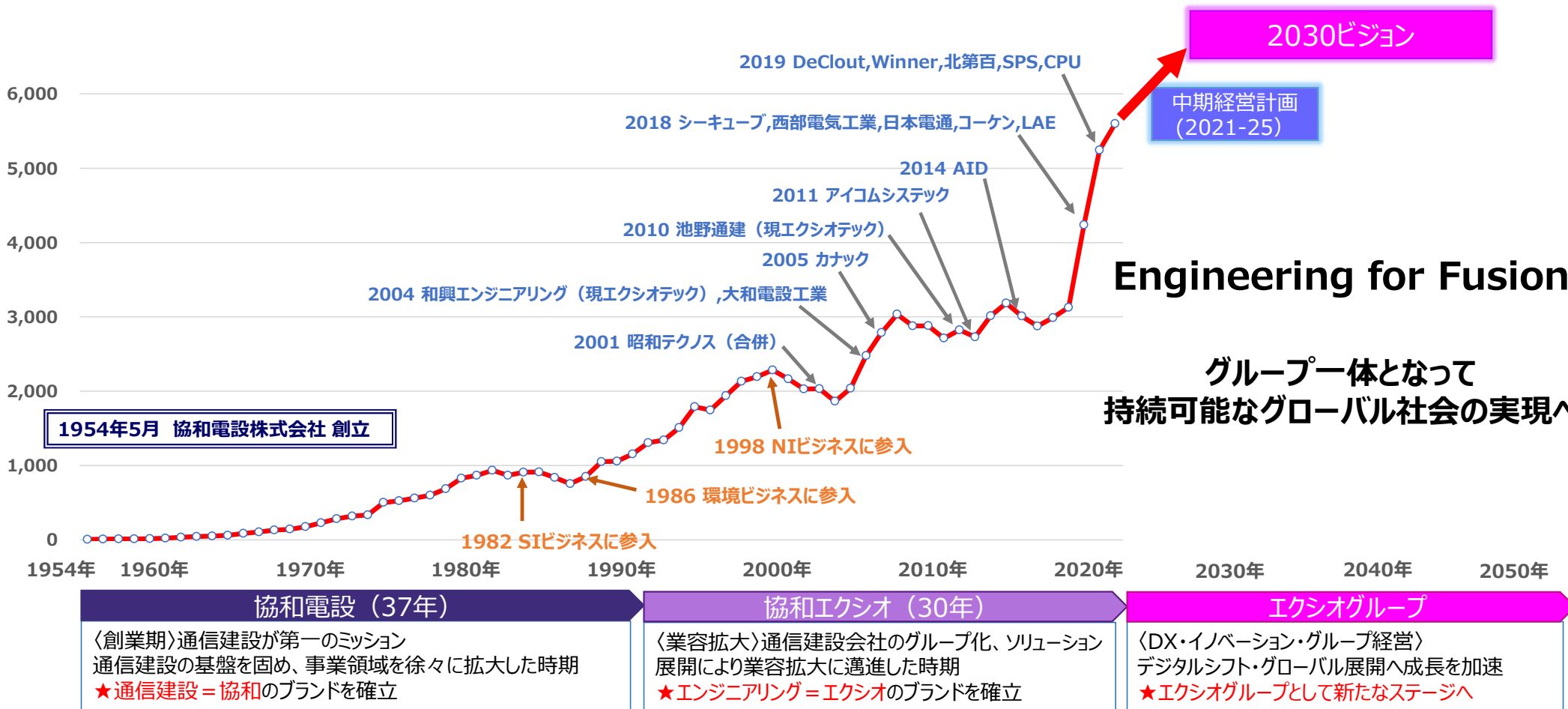
会社紹介

(3) 沿革

■ 連結売上高の推移

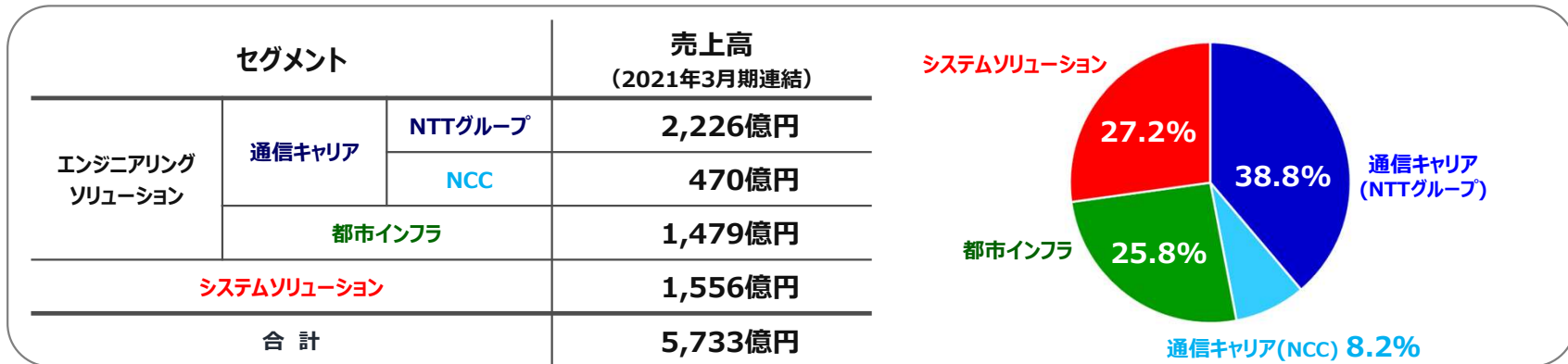
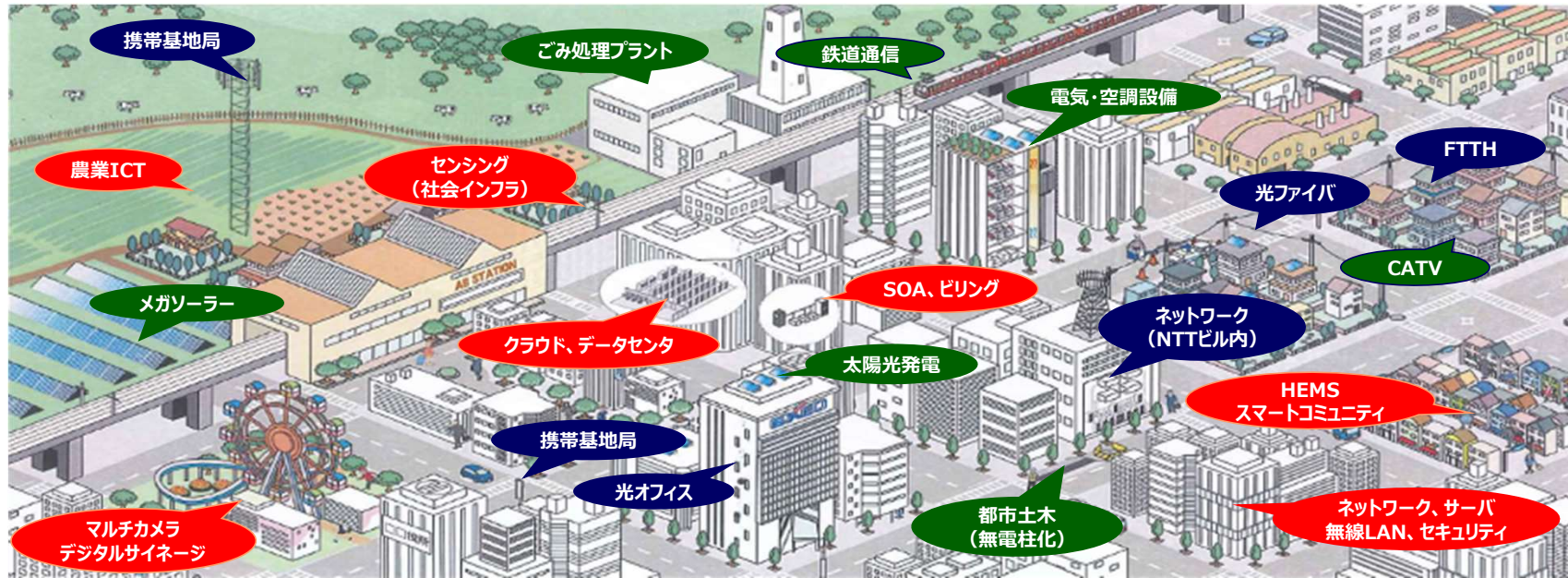
注) 1991年度以前は単独売上高

(単位：億円)



会社紹介

(4) 事業概要

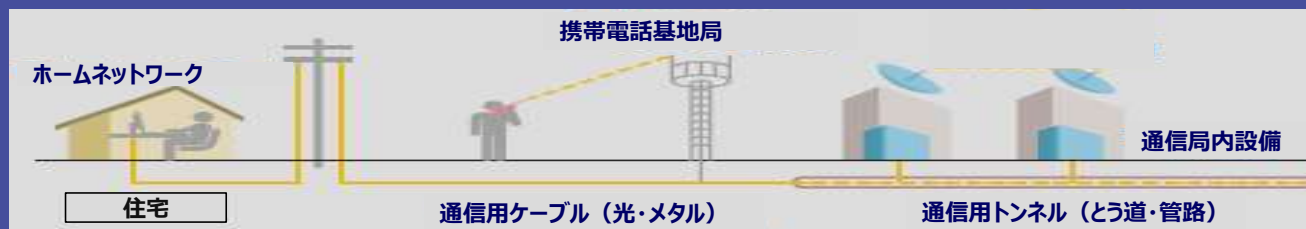


会社紹介

(4) 事業概要 – 通信キャリア

◆ 創立以来、半世紀以上にわたって培ってきた当社のコア事業

- ・NTTグループ … NTTグループ各社の各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・NCC … KDDI、ソフトバンク、楽天向けの各種通信インフラ設備の構築・保守



【アクセス】



光ファイバケーブル敷設工事、
FTTH工事、通信土木工事

【ネットワーク】

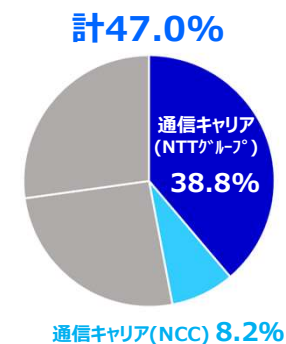


NTTビル内の交換機・
ルータ・サーバ工事、
電力工事

【モバイル】



屋外・屋内の無線
基地局工事



会社紹介

(4) 事業概要 – 都市インフラ

◆ 通信キャリアで培った通信・電気・土木技術を活かし、暮らしやすい社会の実現に貢献

- ・自治体、官公庁、CATV会社、鉄道会社、民間企業向けの各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・太陽光発電、バイオマスボイラ等の再生可能エネルギー関連工事
- ・オフィスビル、データセンター、マンション等の電気・空調工事
- ・無電柱化を中心とした都市土木工事
- ・廃棄物処理プラント等の建設工事・運転維持管理

【道路通信工事】



【再生可能エネルギー】



【電気・空調工事】



【都市土木工事】

(施工前)

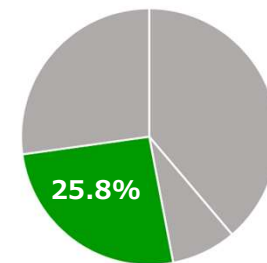
無電柱化

(施工後)



【廃棄物処理プラント】

ごみ処理プラント



会社紹介

(4) 事業概要 – システムソリューション

◆ NI、SI分野でICTを活用したトータルソリューションを提供

- ・ネットワークインテグレーション (NI) … サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、G空間、EMS、センシング等のネットワークソリューション・サービスの提供
- ・システムインテグレーション (SI) … 公共、通信、製造、金融分野の大規模受託開発の提供
ビジネスプロセス変革や業務支援ソリューションの提供
- ・グローバル … 海外の各種通信インフラ設備の構築・保守、ネットワークソリューションサービスの提供

【ネットワークインテグレーション】



カスタマサービスセンター

【システムインテグレーション】

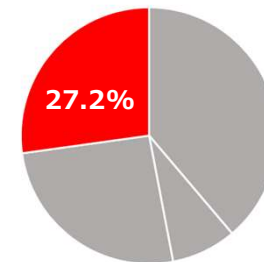


企業向けシステム構築事例の講演

【グローバル】



フィリピンのアクセス工事



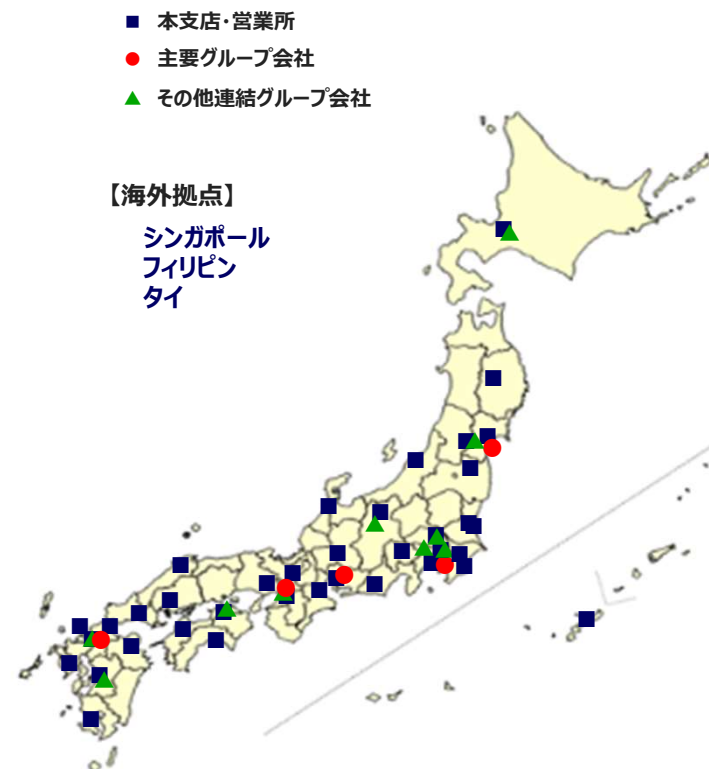
会社紹介

(5) グループ体制と拠点

■ グループ体制 (2021.3.31現在)

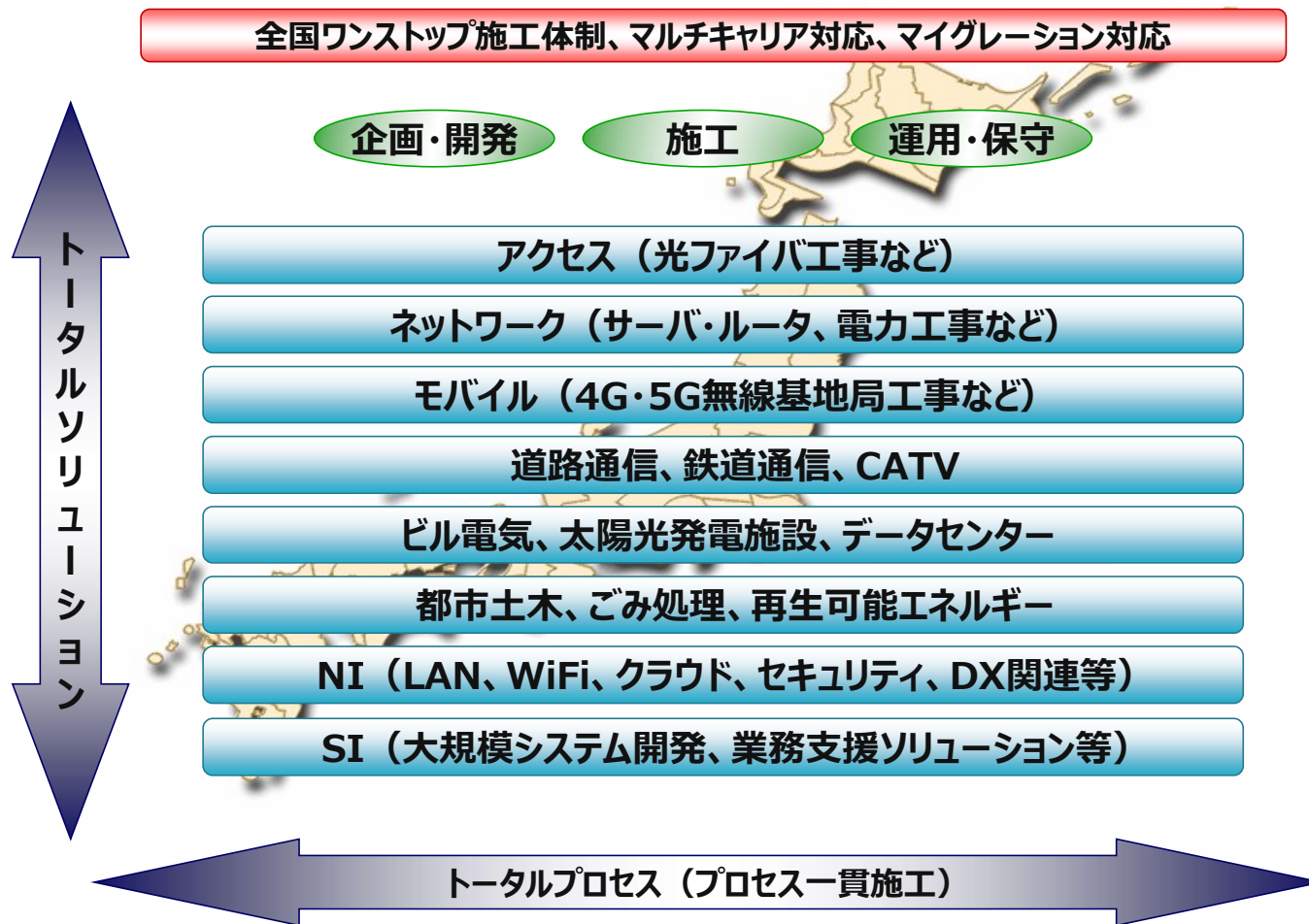
主要子会社 (5社)	
シーキューブ	西部電気工業
日本電通	エクシオテック
大和電設工業	
その他の連結子会社 (98社) 以下は主な会社	
通信 キャリア系	新栄通信、サンクレックス、エコス北栄、三協テクノ、カナック、ケイ・テクノス、シグマックス、エクシオモバイル、東邦通信、ユウアイ通建、協栄電設工業、電盛社、北第百通信電気
都市 インフラ系	エクシオインフラ、インフラテクノ、コーケン
システム ソリューション系	アイコムシステック、アクレスコ、AID、WHERE、サン・プランニング・システムズ、シーピーユー
グローバル	EXEO GLOBAL、DeClout、Leng Aik Engineering、Winner Engineering、MG EXEO NETWORK

■ 拠点



会社紹介

(5) 当社グループの強み



会社紹介

(7) 外部からのご評価

■ JPX日経400 採用銘柄

JPXグループと日本経済新聞社が、資本の効率的活用や株主を意識した経営など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たす「投資者にとって投資魅力の高い会社」400社を選定（3年平均ROE等に基づき毎年8月入替実施）



■ MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 採用銘柄

MSCIが日本の時価総額上位700銘柄から、ESG評価に優れた企業を選別して構築（現在235銘柄で構成、毎年6月入替実施）

2020 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

■ 子育てサポート企業として「くるみんマーク」取得

2015年に次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業として厚生労働省から認定



■ 女性活躍推進法に基づく「えるぼし(最上位)」企業の認定取得

2016年に女性活躍推進に関する状況等が優良な企業として厚生労働省から認定



■ 「準なでしこ銘柄」に選定

経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定（2021年3月）



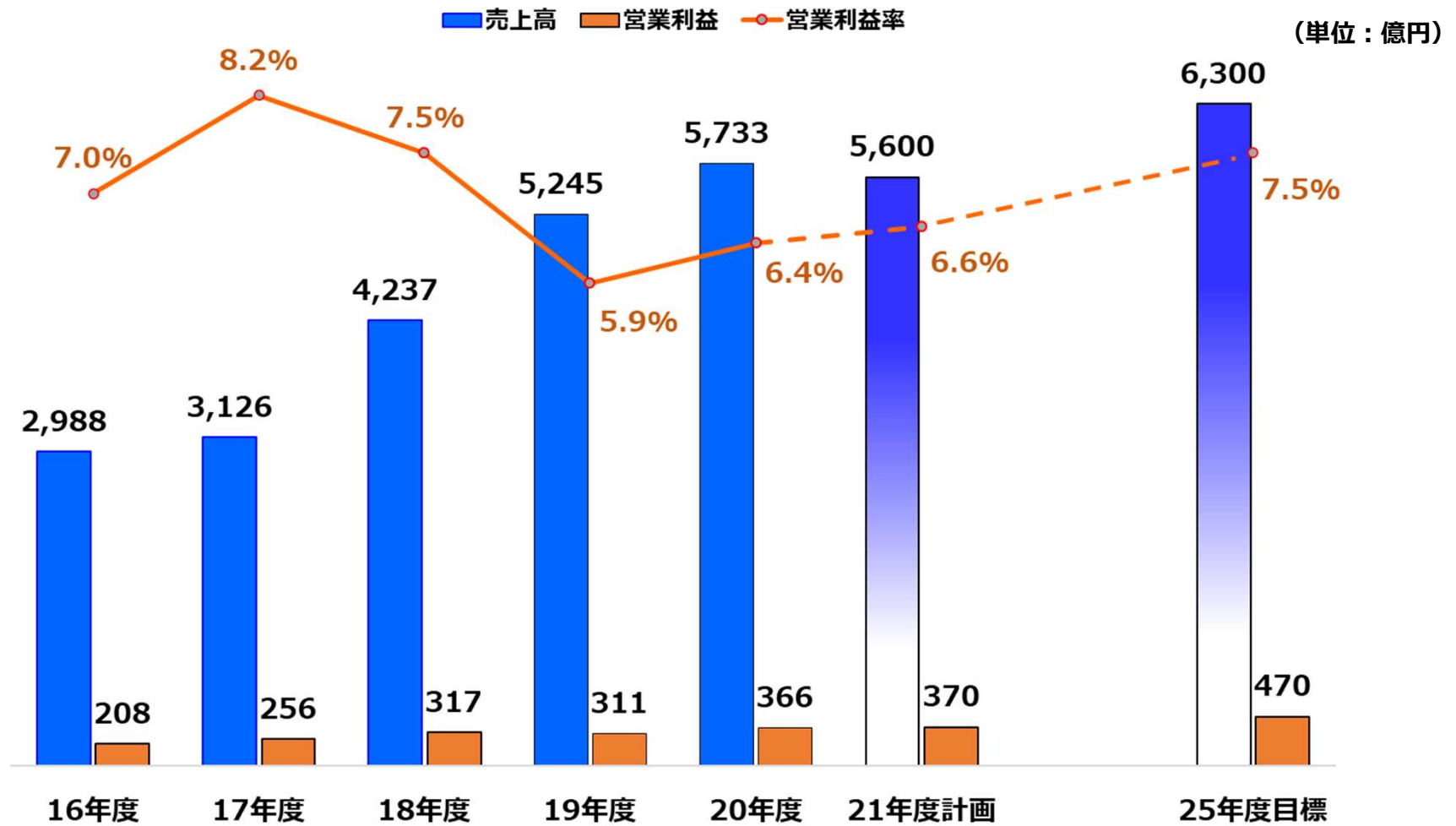
■ 日経スマートワーク経営調査 星3.5 に認定（2020年11月）

働き方改革を通じて生産性向上に取り組む先進企業を選定する日経の調査で星3.5に認定



会社紹介

(8) 近年の業績推移



会社紹介

(9) 「協和エクシオ」から「エクシオグループ」へ

グループ中核会社として、グループ会社とともに経営リソースと技術を結集して新たな価値を創造し、大きく成長したいという思いを込めて、次のとおり社名変更いたします。

- 新商号 エクシオグループ株式会社 (EXEO Group, Inc.)
- 変更時期 2021年10月1日



1. 2020年度業績

／ (1) 決算ハイライト

受注高・売上高ともに、前年度比+9%超と伸長
営業利益は、利益率向上も寄与し、前年度比+18%と大幅増益

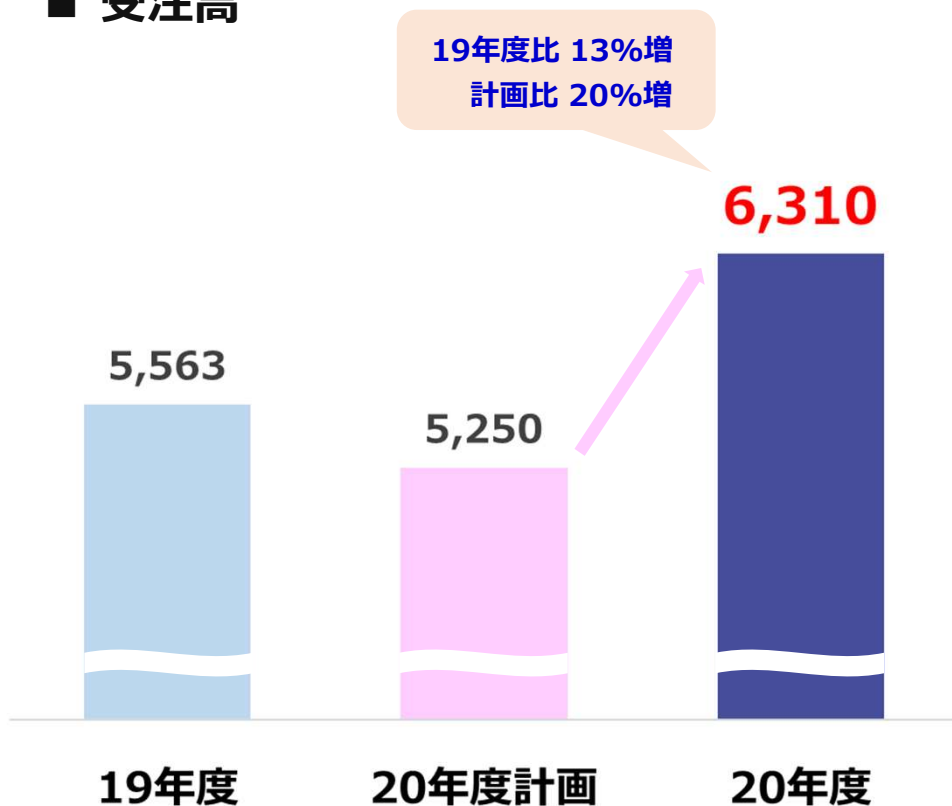
GIGAスクール、高度無線等が牽引し、受注高は6,300億円を突破

中期経営計画（2016-2020）の目標を大幅に上回る成果

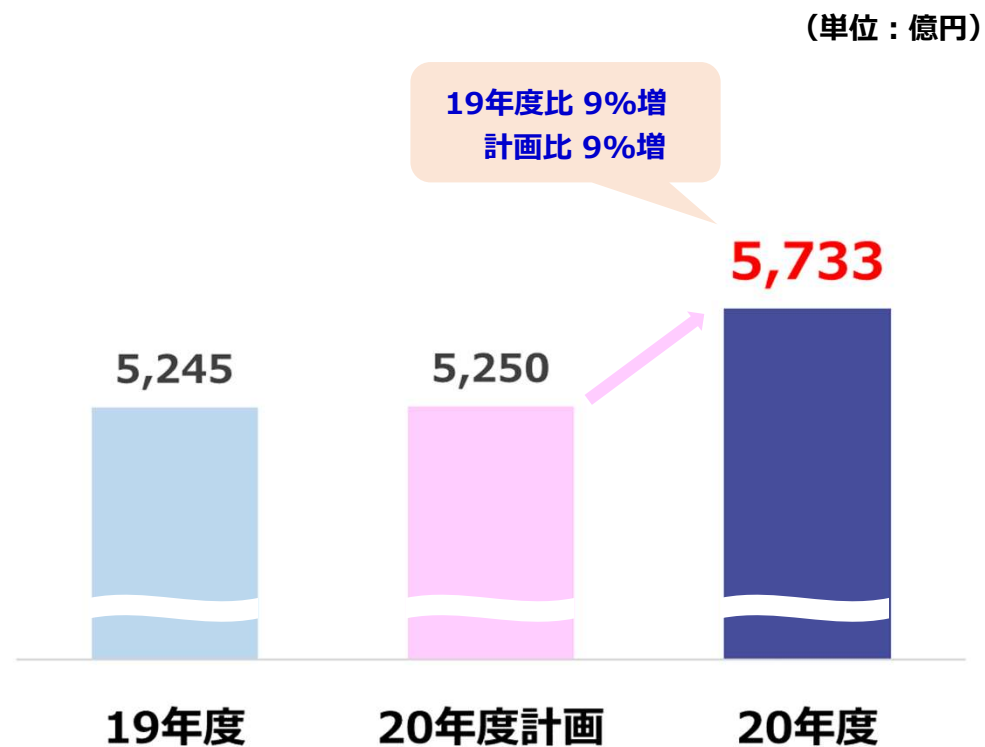
／ (2) 業績ハイライト (受注高・売上高)

GIGAスクール等が牽引し、受注高・売上高ともに、前年度実績および当初計画を大幅に上回る

■ 受注高



■ 売上高

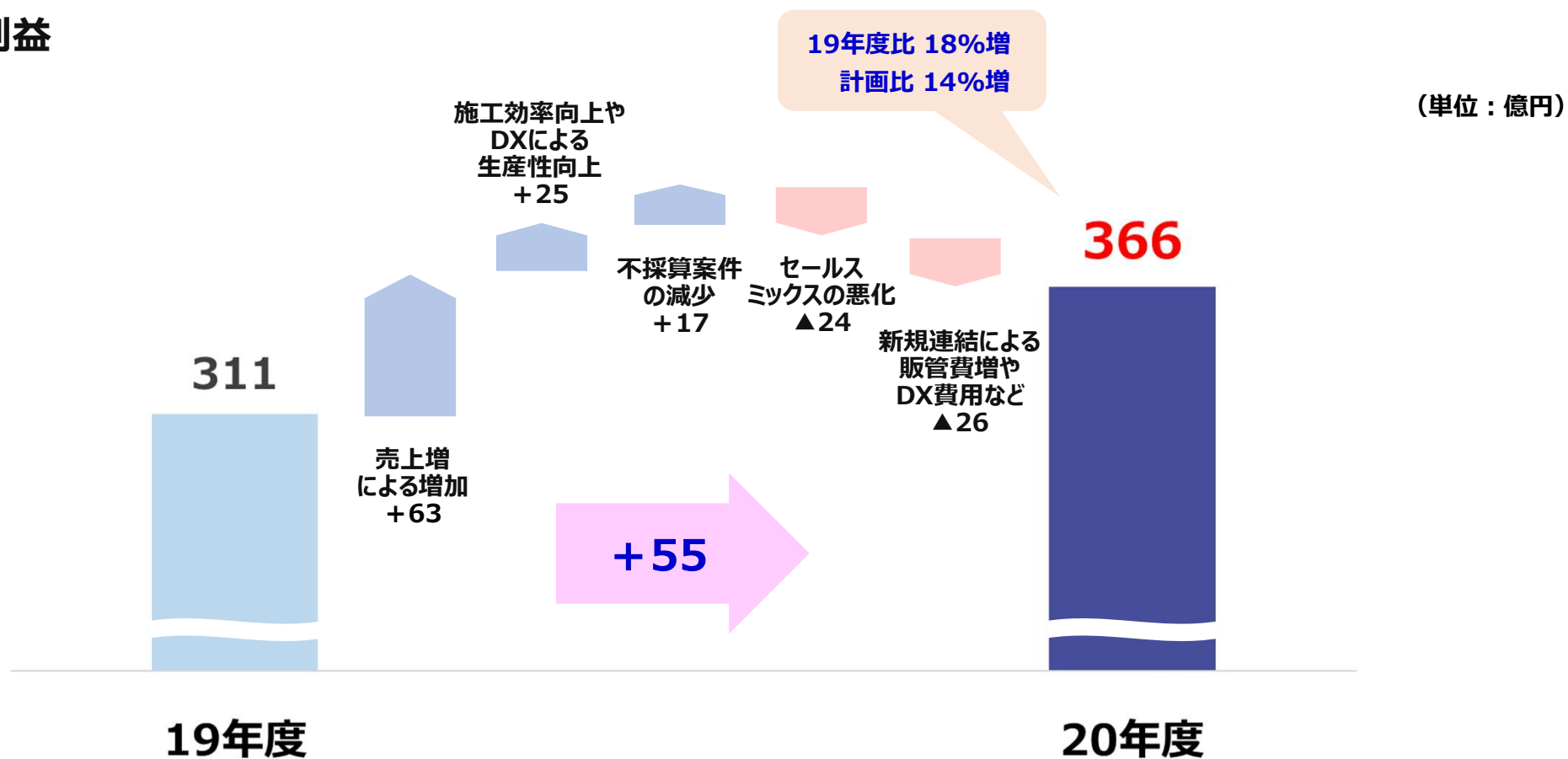


注：20年度計画は当初計画値

（3）業績ハイライト（営業利益）

施工体制見直しやDX施策による生産性向上などで利益率が向上し、大幅な増益を達成

■ 営業利益





2. 2021年度業績予想

／ (1) 計画サマリー

GIGAスクールの特需が終息するも、成長事業の拡大や生産性向上施策などで利益向上を図る

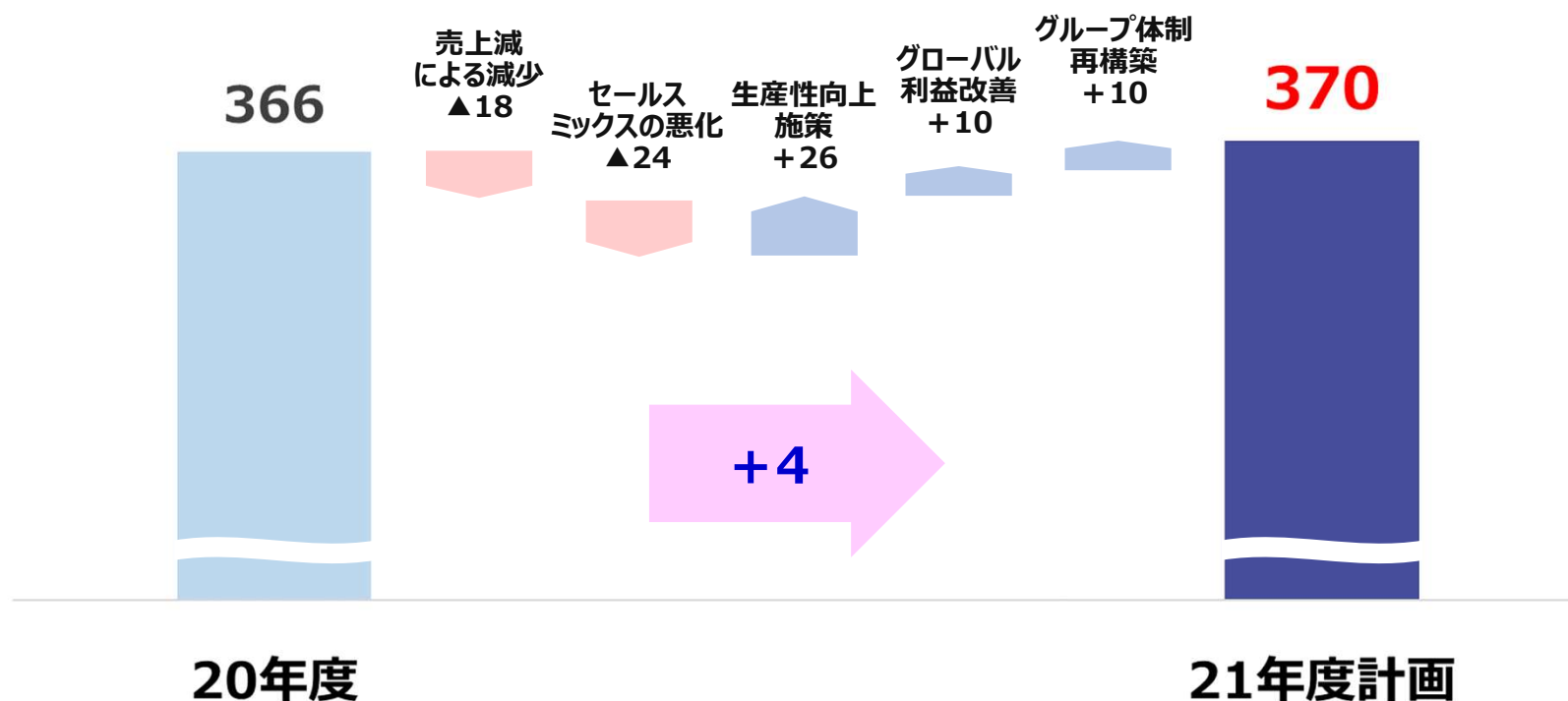
(単位：億円)	2020年度	2021年度	
	実績 A	計画 B	前期差 B-A
受注高	6,310	5,500	▲810
売上高	5,733	5,600	▲133
営業利益	(6.4%) 366	(6.6%) 370	(+0.2P) +4

／ (2) 計画サマリー（営業利益）

通信キャリア事業は引き続き順調に寄与する見込みで、都市インフラ事業とシステムソリューション事業は得意領域のさらなる拡大などで利益向上に努め、グローバル分野では利益改善をめざす。また、DXによる業務効率化を一層推進するなど生産性向上に努め、利益率向上を図る。

■ 営業利益

(単位：億円)





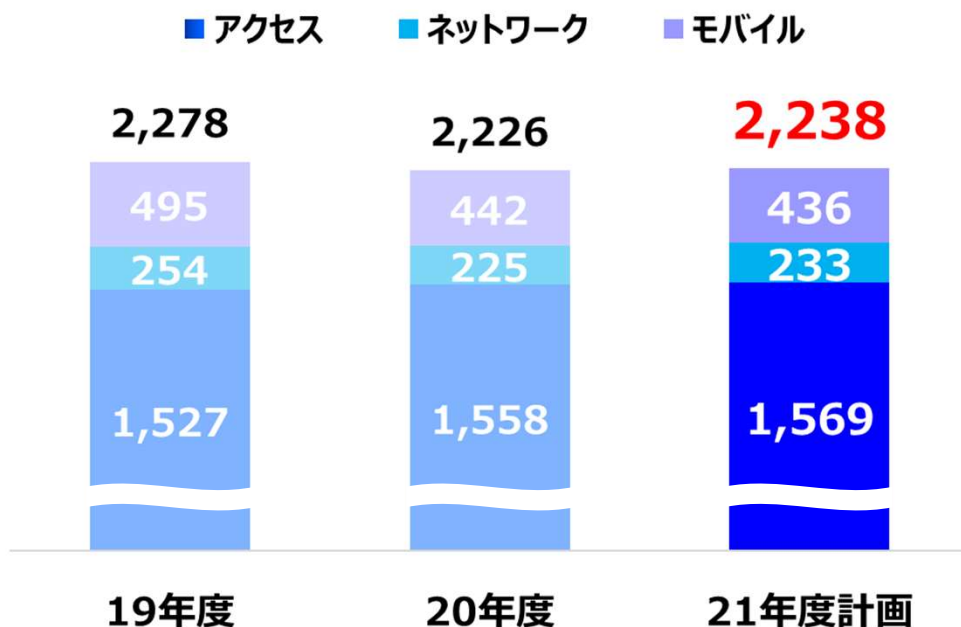
3. セグメント別概況

／ (1) NTTグループ

高度無線環境整備推進事業が始まったアクセスが好調、5G工事等のさらなる進展に期待

■ 売上高の推移と21年度計画

(単位：億円)



■ トピックス (NTT東西／NTTドコモ)

高度無線環境整備推進事業

光ファイバが整備されていない山間部などの地方部に、政府が補助金を出して光ファイバ網を構築する事業
 当社は、主にアクセス分野において北海道から九州まで全国でグループ連携して精力的に対応

ドコモの5G基地局計画



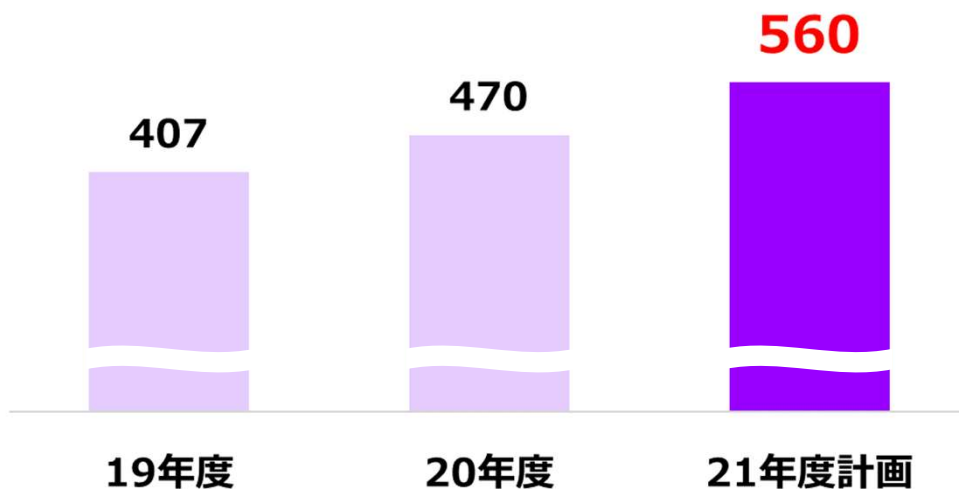
(出所：各通信キャリア発表資料より当社作成)

／ (2) NCC

各通信キャリアの動向に対して積極的に稼働体制を整え、5G・保守・各種整備工程に対応

■ 売上高の推移と21年度計画

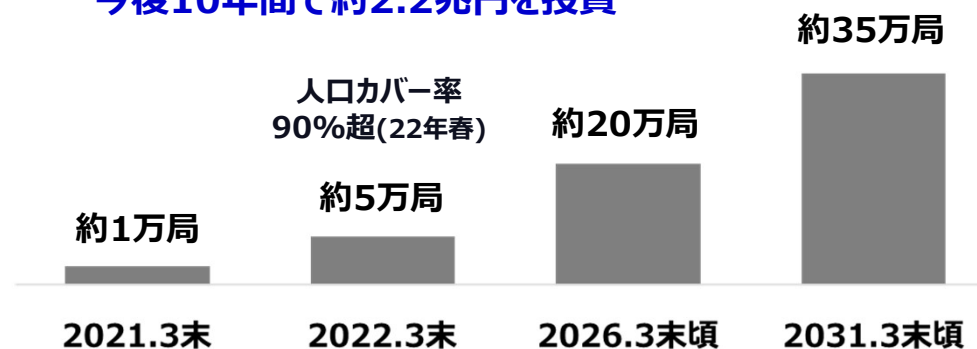
(単位：億円)



■ トピックス (ソフトバンク)

ソフトバンクの5G/6G計画

今後10年間で約2.2兆円を投資



積極投資への対応

5Gネットワークへの積極的な投資動向に対して、グループ連携によって、さらに強固な施工体制を準備

(出所：各通信キャリア発表資料より当社作成)

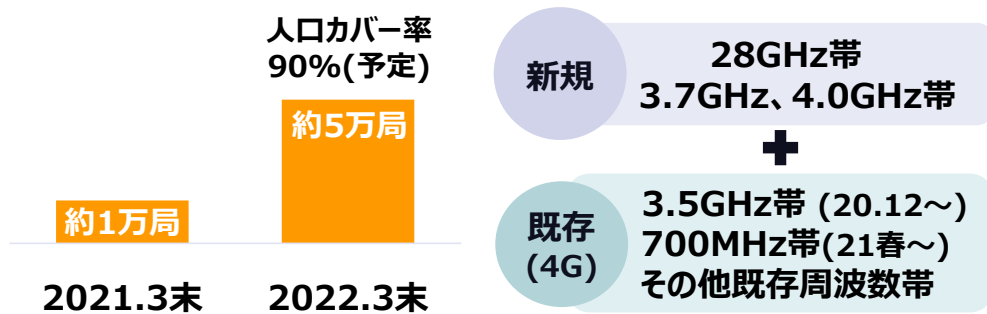
／ (2) NCC

各通信キャリアの基地局開設スピードが加速していくことから、全国でグループを挙げて精力的に対応

■ トピックス (KDDI)

KDDIの5G計画

2030年までに約2兆円を投資 (5G/beyond 5G)



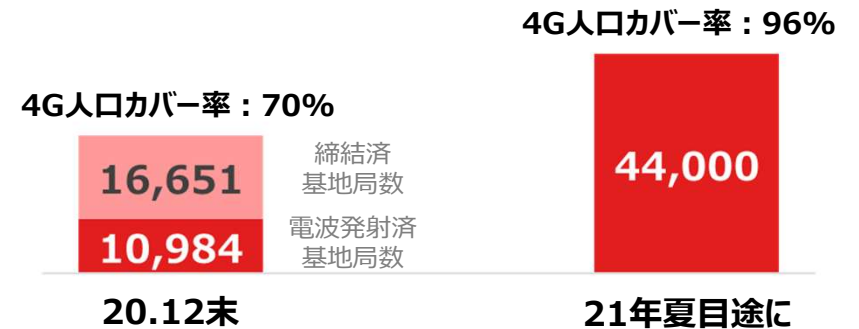
お客様動向に柔軟に対応

既存周波数の活用による5Gエリア拡大など、
お客様動向を踏まえ、柔軟な体制で対応

■ トピックス (楽天モバイル)

楽天の4G計画

2025年までに4G投資は6,000億から3~4割増加予定



構築スピード加速への対応

当初計画から5年前倒しで基地局設置が加速して
いくことから、全国体制で積極対応

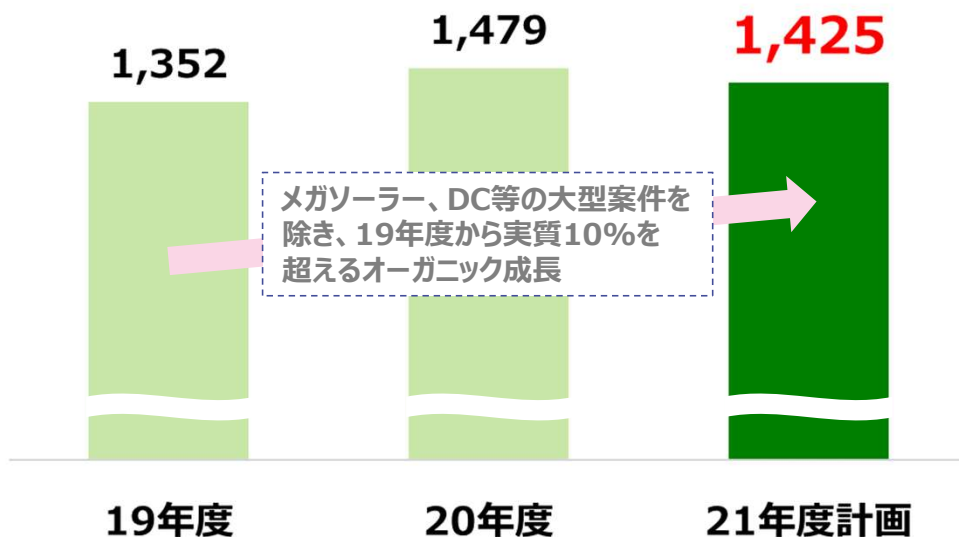
(出所：各通信キャリア発表資料より当社作成)

／ (3) 都市インフラ

旺盛な設備投資をとらえ、エネルギー関連工事や老朽化インフラ更改工事などに積極的に挑戦

■ 売上高の推移と21年度計画

(単位：億円)



■ トピックス

エネルギー分野

木質バイオマス・洋上風力発電等の再生可能エネルギー事業への参画に向けた準備を開始

社会インフラ分野

高速道路等の公共インフラ設備、鉄道関連、ビル設備のリニューアルなど、老朽化インフラの再生事業を拡大

データセンター分野

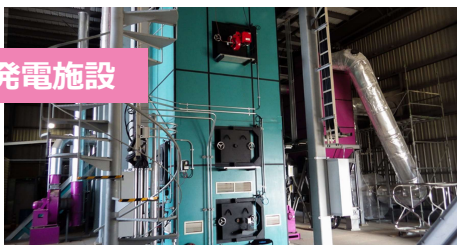
更に拡大するクラウド需要への対応のため、新設されるデータセンター建設需要の積極的取り込み

／ (3) 都市インフラ (注力事業の一部)

再生可能エネルギー分野で得意技術を発揮



バイオマス発電施設



アースシャトル工法 弧状推進機



鉄道分野の領域拡大



データセンターは実績を重ね信頼性向上



道路分野など重要インフラ再生に貢献



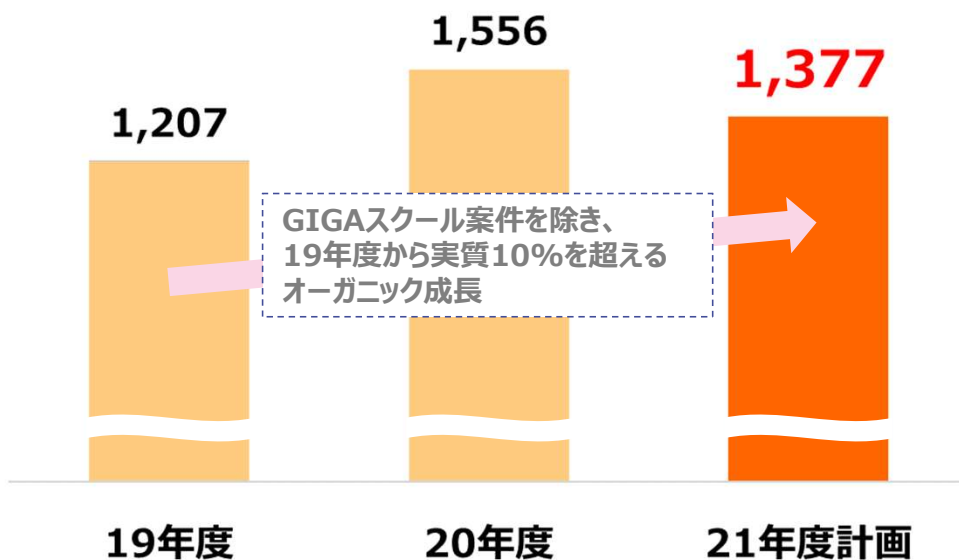
トンネル照明工事など

／ (4) システムソリューション

高付加価値なソリューションを創出し、競争力のあるプロダクトをサービスに仕立て提供

■ 売上高の推移と21年度計画

(単位：億円)



■ トピックス

デジタル化ニーズへの対応

自治体・企業のDX推進やアフターGIGAスクール等の新たなニーズに応える高付加価値商材を創出

リカーリングビジネスの拡大

新カスタマーセンターを活用し、上流コンサルから保守運用・セキュリティサポートまで一気通貫でサービスを提供

グループソリューションの展開

教育、医療・保険、業務分析プラットフォームなど、グループ各社の得意ソリューションをグループ全体で共有・展開

／ (4) システムソリューション

社会課題やお客様のDX推進に対し、トータルで最適なソリューションを提供

業務プロセスDXコンサルティング

- 現状の業務プロセスを可視化
- 業務プロセスのあるべき姿をデザイン
- デジタル化方針の策定支援



競争力あるプラットフォームの活用

- ServiceNow・RPAによりIT業務を自動化
- Snowflake・データ分析・AIによりデータ経営を支援
- グループ商材の相互活用によりトータルに提供

SUMMITS II

Service Now



高付加価値なエンジニアリングの提供

- 企業・自治体へゼロトラストセキュリティを提供
- ローカル5G・IoT・クラウド・DC等を構築・保守
- スマートシティ・スマートエネルギーへ挑戦



保守運用を起点にお客さまDX支援

- 全国の保守運用拠点を統合、新カスタマーセンターを開設
- コンサルから構築・保守運用まで一気通貫でサポート
- SoCを含めたマネージドサービスを提供



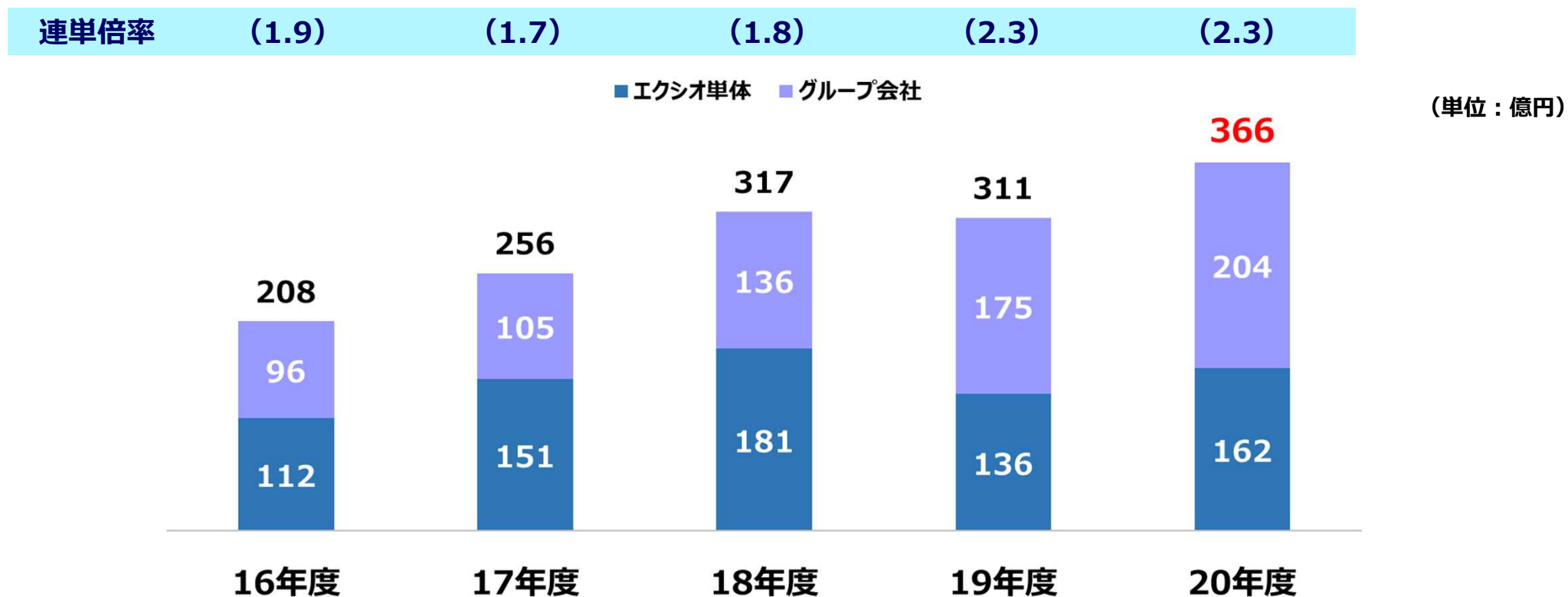


4. グループ戦略

／ (1) グループでの利益創出の推移

子会社の利益貢献額は年々増加し、連単倍率は2倍を超えてグループ全体で稼ぐ力を醸成

■ 連結営業利益



／ (2) グループ体制とM&A実績 (国内)

国内事業の成長は、従来子会社および近年M&Aした会社で支え、グループ総合力を底上げ

主要子会社 (5社)

シーキューブ

西部電気工業

日本電通

エクシオテック

大和電設工業

その他の連結子会社 (66社) 以下は主な会社

通信
キャリア系

新栄通信、サンクレックス、エコス北栄、三協テクノ、
カナック、ケイ・テクノス、シグマックス、
エクシオモバイル、東邦通信、ユウアイ通建、
協栄電設工業、電盛社、北第百通信電気

都市
インフラ系

エクシオインフラ、インフラテクノ、コーケン

システム
ソリューション系

アイコムシステック、アクレスコ、AID、WHERE、
サン・プランニング・システムズ、シーピーユー

M&Aによるグループ化 (2011年以降)



注：() 内はグループ会社による子会社化

／ (3) グローバル戦略

EXEO GLOBAL社を起点に、チャレンジ分野を含む3つのセグメント基盤を確立
今後、国内事業とのシナジーも発揮し、さらにビジネスフィールドを拡大

Telecommunications carrier & ICT

- アクセス・ネットワーク・モバイル工事
- 共用基盤構築によるリカーリングビジネスの展開



URBAN INFRASTRUCTUR

- 地下鉄、DC、オフィスビルなどの電気電力工事、空調工事
- BIMを駆使し建設DXを推進



BUSINESS INCUBATION

- カスタマーエクスペリエンス向上に向けた新規ソリューション提供
- 社会課題の解決に挑戦（機器リユースやIT活用による貢献）



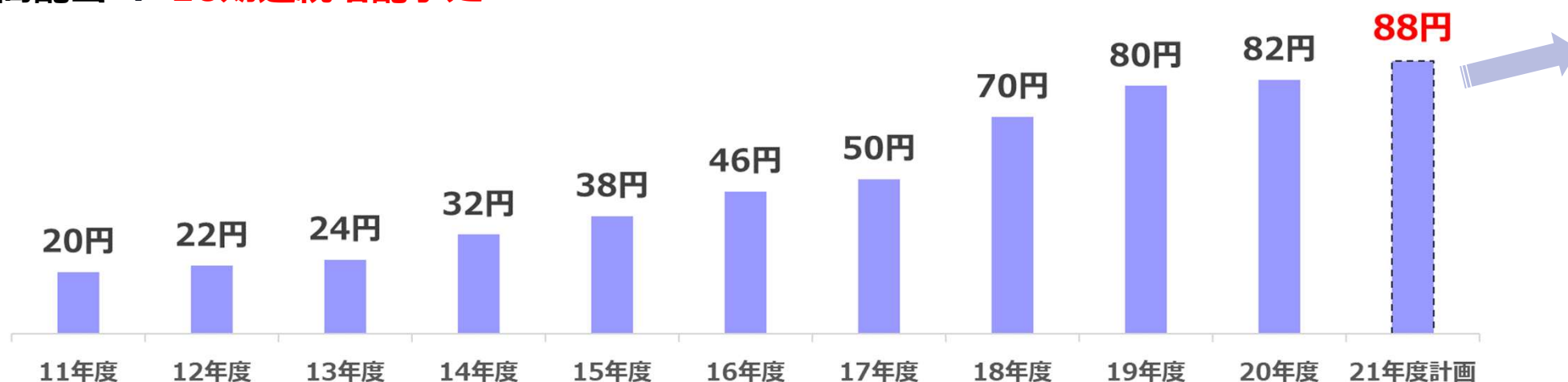


5. 株主還元

／ (1) 配当、自己株式取得

積極的な株主還元を継続（配当水準はDOEを導入しており、安定的かつ継続的な増配を予定）

■ 年間配当：10期連続増配予定



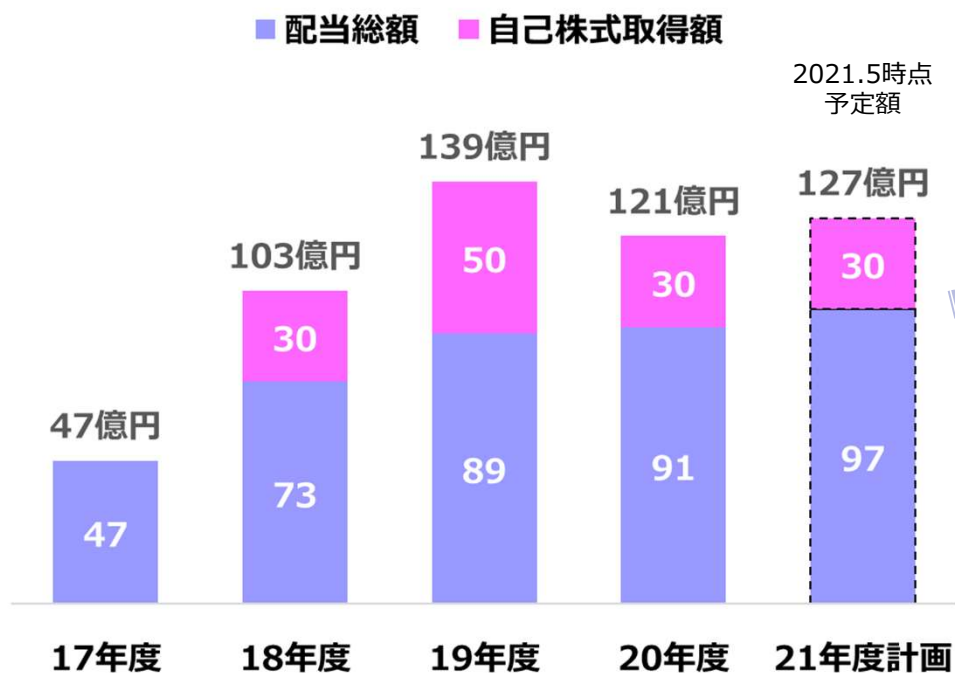
■ 自己株式取得：マーケット動向や業績・資金状況等に照らし、機動的に実施

積極的な還元姿勢のもと、21年度は30億の取得を計画し、今後も諸情勢に鑑み適宜判断

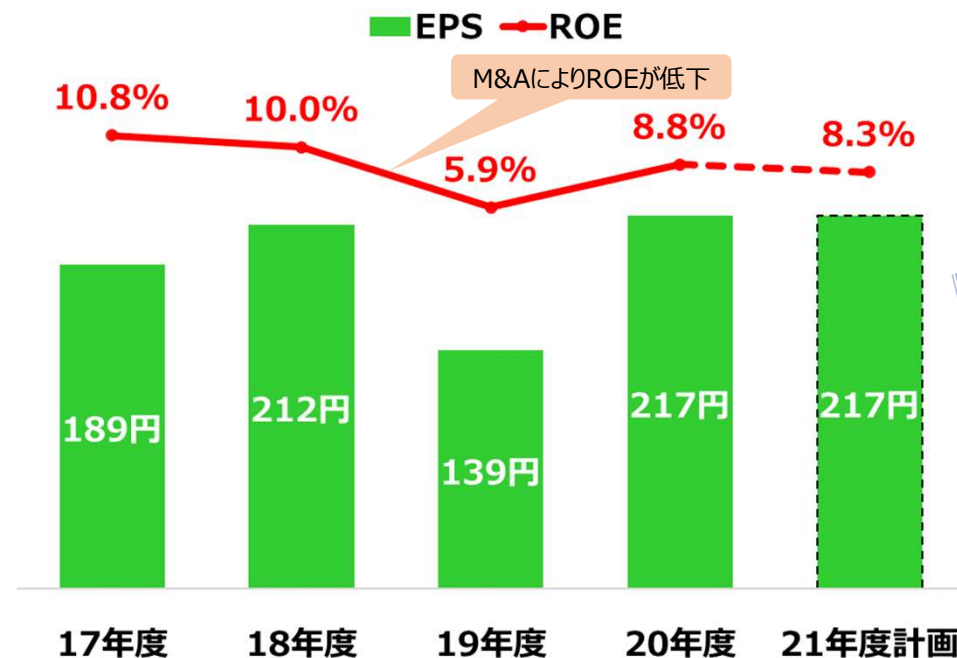
／ (2) 総還元額、ROE・EPS

継続的な増益と資本効率の向上により、ROE・EPSともに着実な上昇を目指す

■ 総還元額



■ ROE・EPS





6. トピックス

（1）技能五輪全国大会で金メダルを獲得 —人材育成の取組み—



当社の海老原社員が、技能五輪全国大会の“情報ネットワーク職種”で金メダルを獲得

同全国大会における当社社員の金メダル獲得は2大会連続8回目。海老原社員は22年国際大会@上海出場決定隔年で開催される国際大会に当社社員は日本代表として過去5回出場し、全ての大会で金メダルを獲得しています。

第58回技能五輪全国大会
2020年11月@愛知

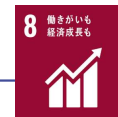


当社社員の国際大会成績

	開催地	出場選手	成績
第38回 2005年	フィンランド ヘルシンキ	小湊 大輔	金メダル
第39回 2007年	日本 静岡	山口 雄基	金メダル
第40回 2009年	カナダ カルガリー	野瀬 茂紘	金メダル
第41回 2011年	イギリス ロンドン	森野 陽気	金メダル
第44回 2017年	アラブ首長国 アブダビ	清水 義晃	金メダル
第46回 2022年	中国 上海	海老原 徹	

注：技能五輪全国大会は、原則23歳以下の青年技能者たちが種目別に技能を競い合う大会で、今大会は40職種に944名の選手が参加海老原社員が出場した“情報ネットワーク施工”職種は、光ファイバ融着接続のスピード競技やビル構内を想定した配線施工課題などを2日間で合計約8時間に及ぶ規定時間の中で競技する種目です。

（2）準なでしこに選定 –女性活躍推進の取組み–



当社が、経産省と東証が共同で女性活躍に優れた企業を選ぶ、令和2年度「準なでしこ」に選定

当社では、女性社員の活躍推進にあたって、要職登用（役員、支店長、グループ会社監査役）や管理職登用を積極的に行っているほか、職種や支店ごとに「女性活躍推進役」を配置し、女性が活躍するための環境整備やキャリア形成支援などの活動を活発に行っています。

2016年には厚生労働大臣から女性活躍推進に関する状況などが優良な「えるぼし」企業として、最上位にあたる3段階目の認定も受けています。

注：「なでしこ銘柄」、「準なでしこ」とは

経済産業省と東京証券取引所が共同で、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を“中長期の企業価値向上”を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することにより、企業への投資を促進し、各社の取組みを加速化していくことを狙いとした制度です。

令和2年度は「なでしこ銘柄」45社、「準なでしこ」19社が選定されています。



／ (3) サステイナブル・オフィスが完成 —環境負荷軽減の取組み—



サステイナブル・オフィスをコンセプトにした南関東支店 新社屋（ZEB認定）が完成

太陽の放射熱を低減する窓や断熱性能の高い外壁やエネルギーマネジメントシステムの導入により、同規模の標準的なビルと比較して消費エネルギーを51%削減するとともに、太陽光発電設備（50kW）を設置することで、実質のエネルギー削減量75%を実現し、ZEB化（Nearly ZEB）の基準を満たしています。



注：本建物は、神奈川県より「かながわスマートエネルギー計画」のネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)導入事業の認定を受けています。

／ (4) 新しい農業のカタチへの挑戦 —地域共生の取組み—



主要子会社のシーキューブが、ICTを活用したスマート農場で高糖度ミニトマトの生産販売を実施

地球温暖化防止対策や周辺環境へ配慮し、自動環境制御やデータ解析システム等のICTを活用した、岐阜県のスマート農場「シーキューブさかほぎ農場」において、高糖度ミニトマト「SWEET CUBE」を生産販売しています。



AIを活用した収穫量予測など
(実証実験中)



環境モニタリングセンサー



さかほぎ農場は※JGAP認証農場



※JGAP(ジェイ・ギャップ)は適正な農場管理の基準を満たす農場に与えられる第三者認証制度

／ (5) 当社グループの新型コロナウイルス対応

感染防止対策の徹底

- オフィスの殺菌・消毒の徹底、自主PCR検査キットの配備、従業員への行動ルールの周知徹底など

ニューノーマル時代に対応した働き方改革の推進、職場環境の整備

- 全社員へモバイルPCとスマートフォンを配備し、シーンを選ばずオフィス同様の働き方を実現
- ペーパーレス・脱ハンコの推進と、テレワーク時にもセキュリティを確保したネットワーク環境を構築
- 本社などの主要オフィスをフリーアドレス化し、顔認証&サーモグラフィーカメラ搭載のセキュリティゲートを設置

当社グループのコロナ対策&働き方改革ソリューションをお客様に提供

- EXビーコンを活用したリモートワークソリューションの提供(※)、殺菌装置の販売提供など ※次ページ参照



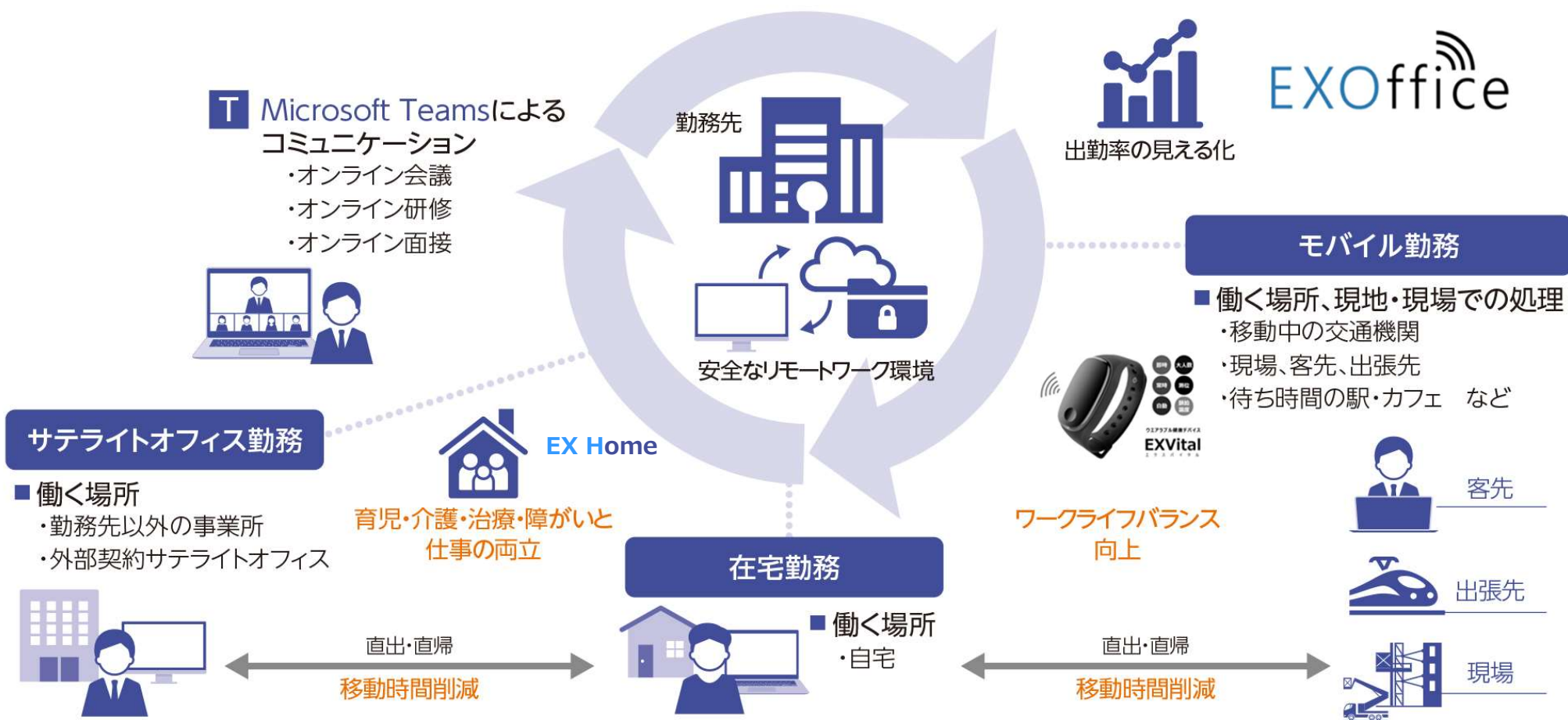
日本電通の抗ウイルス紫外線照射装置
「Care222」



シグニファイ製 空気殺菌器



＜参考＞ 当社が提供するリモートワークソリューション





7. 2030ビジョン

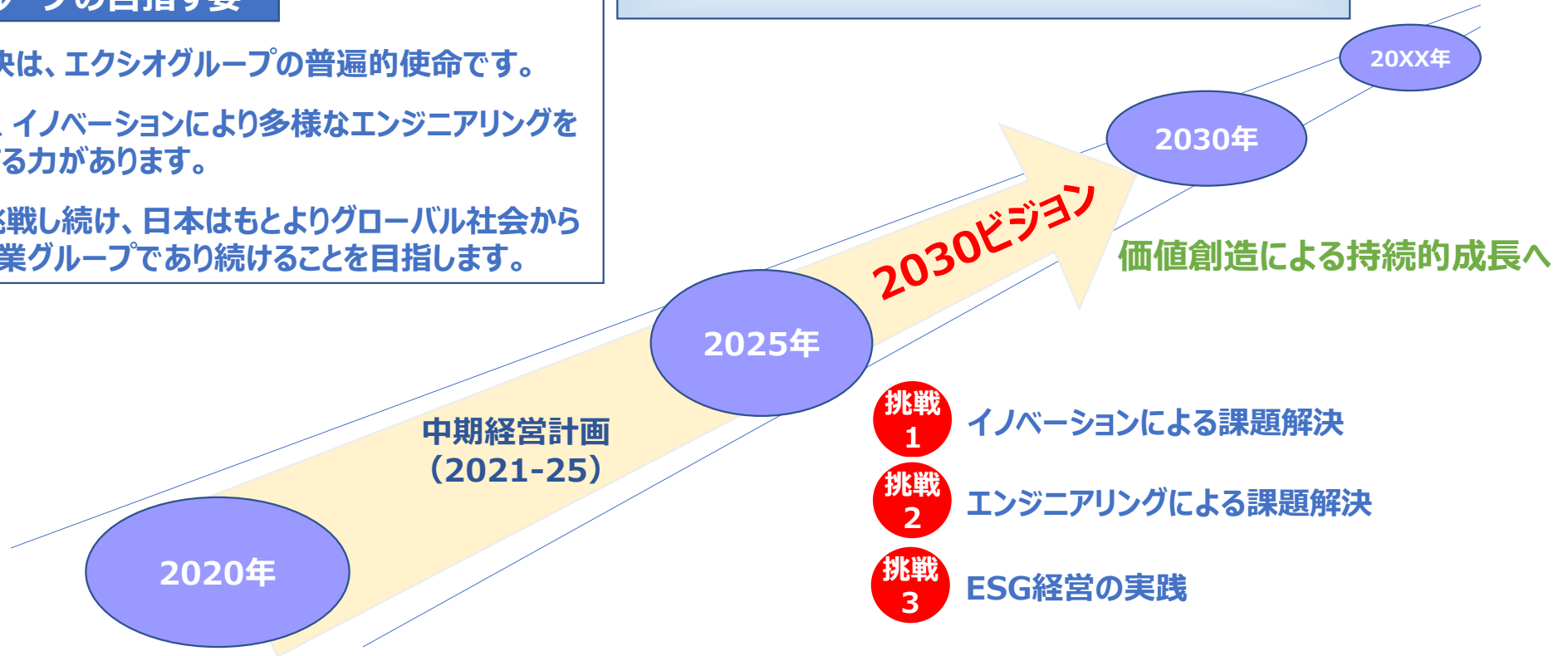
2030ビジョンについて

エクシオグループの目指す姿

- ・社会課題の解決は、エクシオグループの普遍的使命です。
- ・当グループには、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつないで融合する力があります。
- ・わたしたちは、挑戦し続け、日本はもとよりグローバル社会から必要とされる企業グループであり続けることを目指します。

2030ビジョン

Engineering for Fusion
～社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ～



大きな変革の時代へ

世界中の社会・経済で大きな変革が起きている。

新型コロナにより世界中が未曾有の危機に陥る中で、ダイバーシティや人種問題など人権に対する意識は更に高まり、環境問題は人類共通の課題として目の前に広がっている。そのような中、技術革新はあらゆるビジネスを根本から変える力を持ち、衰退するビジネスがある一方で、新たなサービスが短期間かつグローバルレベルで拡大することも可能になってきた。SDGsが広く浸透するなど世界が直面する課題に対し、社会の意識が変化している。

◆ 社会の課題

環境破壊・資源の枯渇

- CO₂排出による地球温暖化、気候変動
- マイクロプラスチックによる生態系への影響
- 経済成長に伴う資源の枯渇

インフラ老朽化・自然の脅威

- 老朽化した社会インフラの更改・更新
- 多発する自然災害への備え
- 新型コロナによるニューノーマルへの対応

人口減少による過疎化・空洞化

- 少子高齢化、生産年齢人口減少の顕在化
- 地方の過疎化、高齢化の進展
- 市街地の空洞化による都市の衰退

◆ 産業・社会の変化

急速な技術革新

- 5Gから6Gへなどの情報通信技術の進展
- AI、ロボティクス技術による日常の変化
- DXによる新たな社会の兆し（Society5.0）

モノからコトへサービスの変化

- XaaSなど、所有から利用へサービスの変化
- デジタルによる付加価値の提供
- ビジネスモデルの変化による新たな事業創出

社会の意識の変化

- LGBTQなど人権に対する意識向上
- ダイバーシティ&インクルージョンの進展
- SDGs、ESGは必須の指標

2030年に向けたエクシオグループの果たす役割

2030年に目指す社会を実現するため、エンジニアリングの現場をソリューションでイノベーションサイクルを循環させ、新しいエンジニアリングフィールドを広げていく。

2030年に目指す社会

カーボンニュートラルな社会

- 資源・エネルギー循環の高度化
- 再生可能エネルギープラントの充実と排気ガスゼロ化

健康で生き生き暮らせるスマート社会

- 高度な通信による都市やビル、家庭のスマート化
- 高齢化社会に寄り添った医療・行政・社会システム

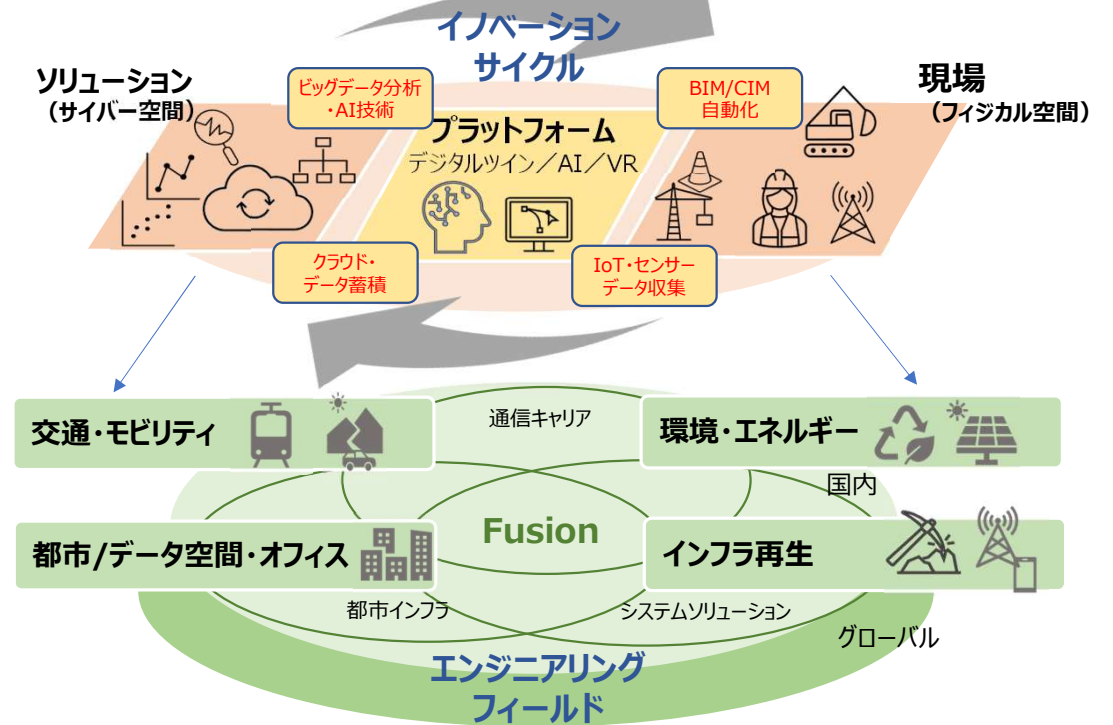
グローバルで多様性を享受する社会

- グローバル化と多様性を意識した働き方改革
- APACでの通信インフラ/ソリューションの整備

貧困・格差が解消される社会

- 教育を機会均等に受けられる文教ソリューション
- 産業格差解消に向けた産業のデジタル化

エクシオグループの果たす役割



2030年に目指す貢献領域

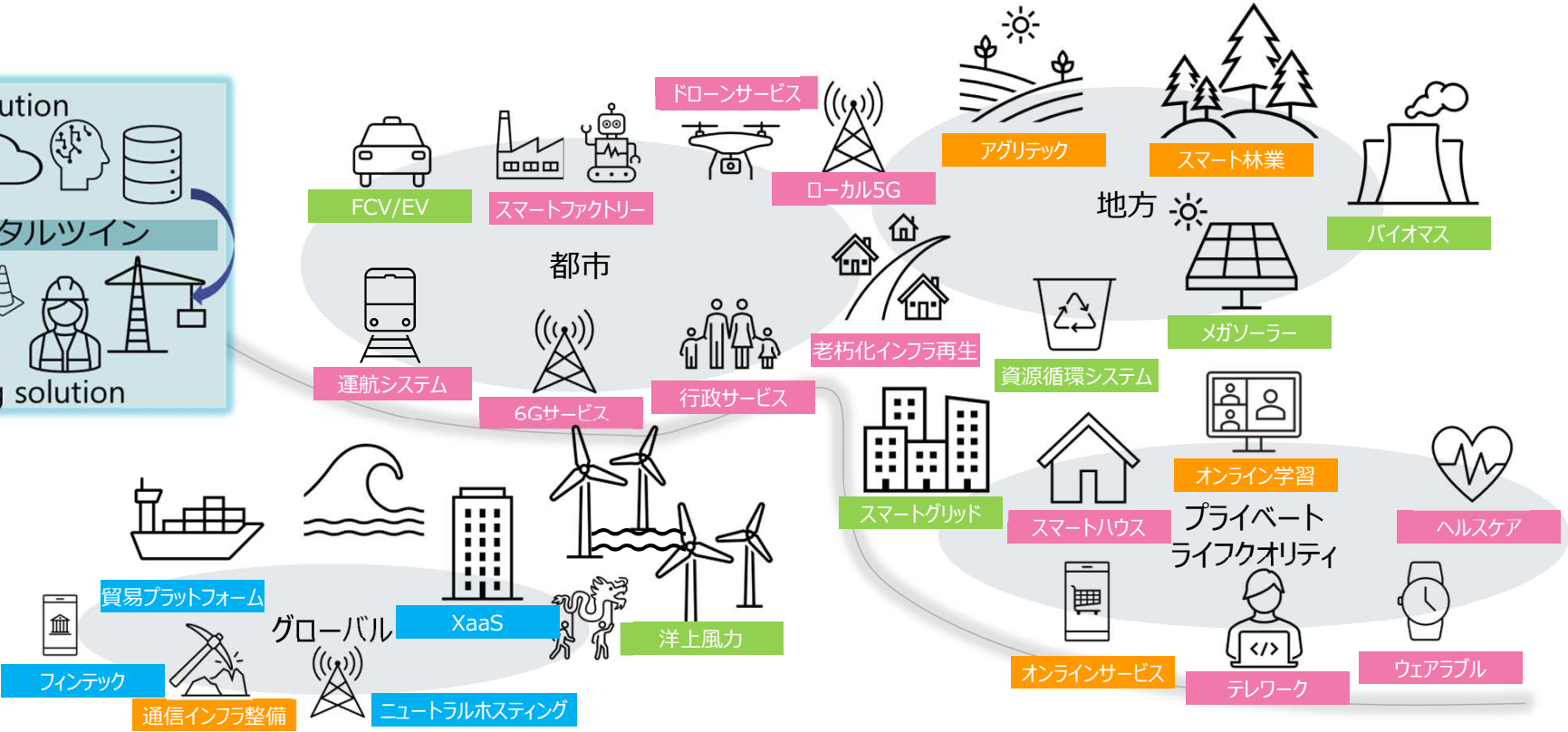
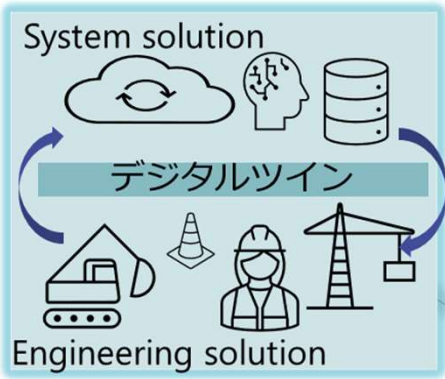
2030年に
目指す社会

カーボンニュートラルな社会

健康で生き生き暮らせる
スマート社会

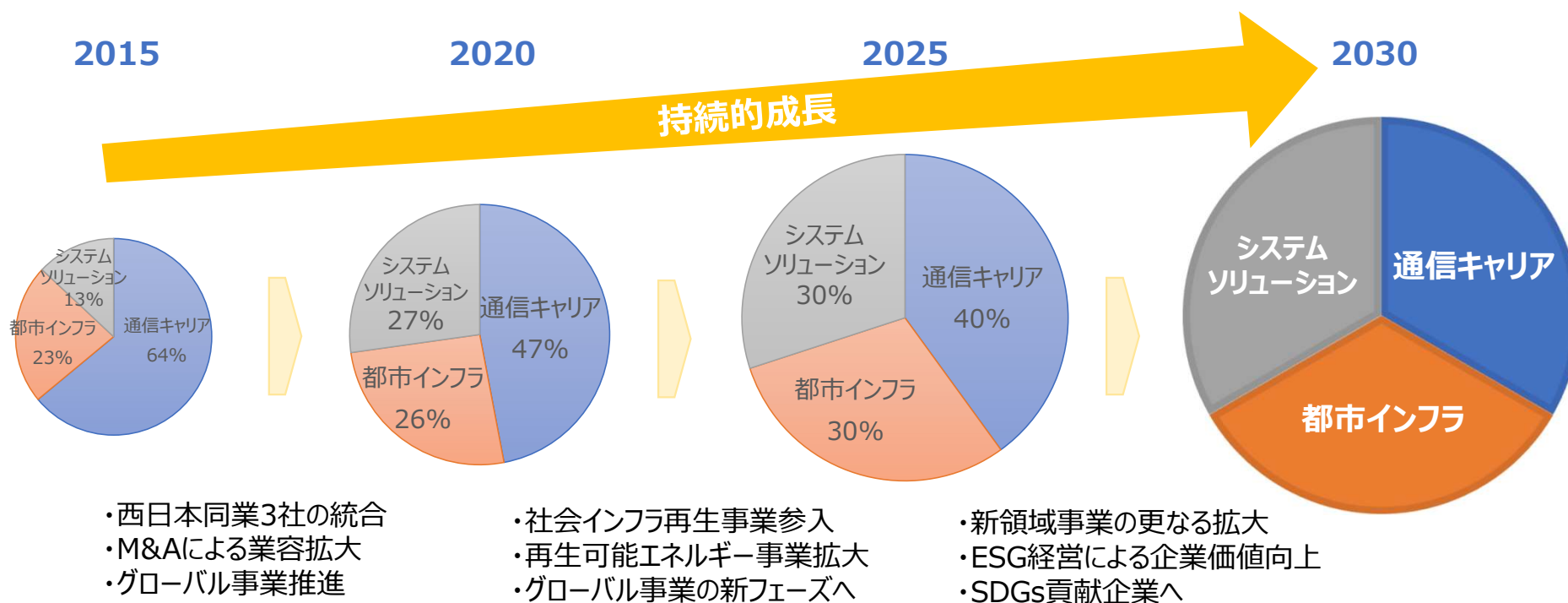
グローバルで多様性を
享受する社会

貧困・格差が解消される社会



2030年に目指すポートフォリオ

景気や社会情勢に左右されない強固な経営基盤を構築するため、都市インフラおよびシステムソリューション事業を更に拡大し、2030年度の各セグメントの売上高を同等程度にまで成長させる。





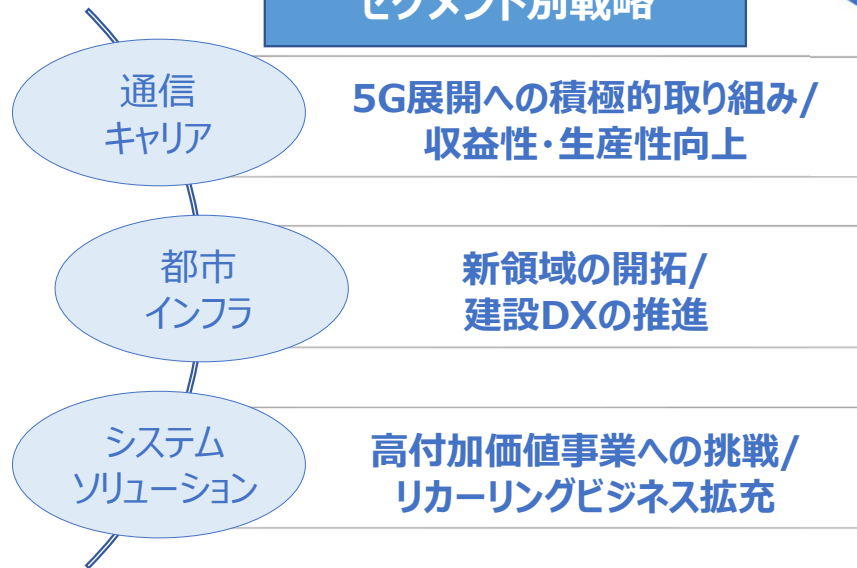
8. 中期経営計画

中期経営計画の目標

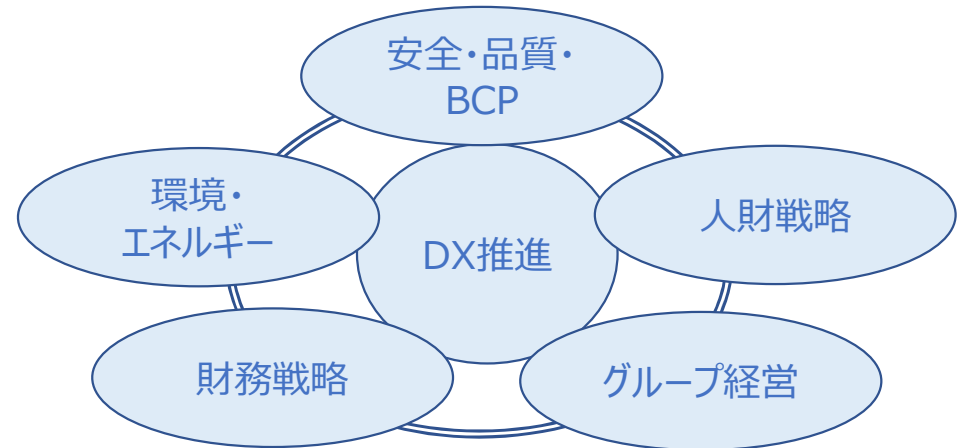
2025年度 業績目標

- 売上高 6,300億円
- ROE 9.0%以上
- 営業利益 470億円 (7.5%)
- EPS 280円以上

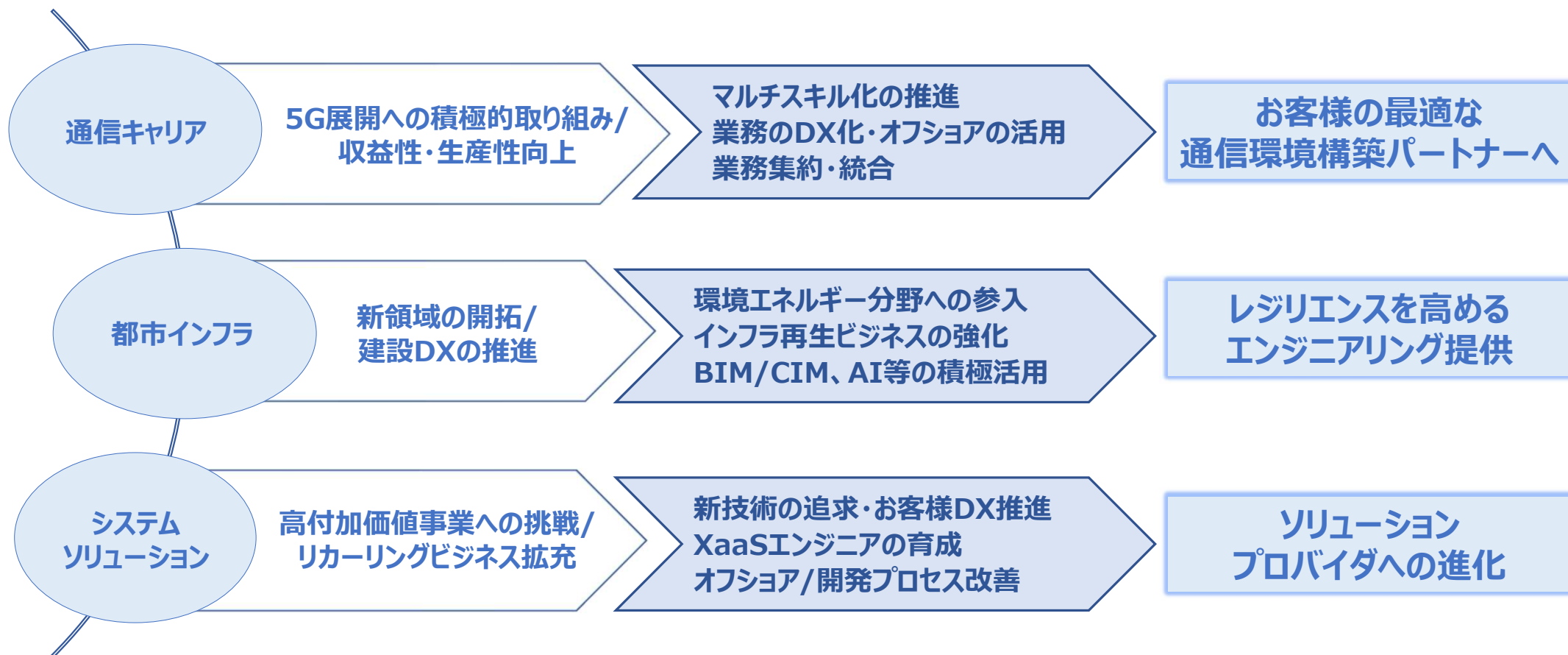
セグメント別戦略



経営基盤

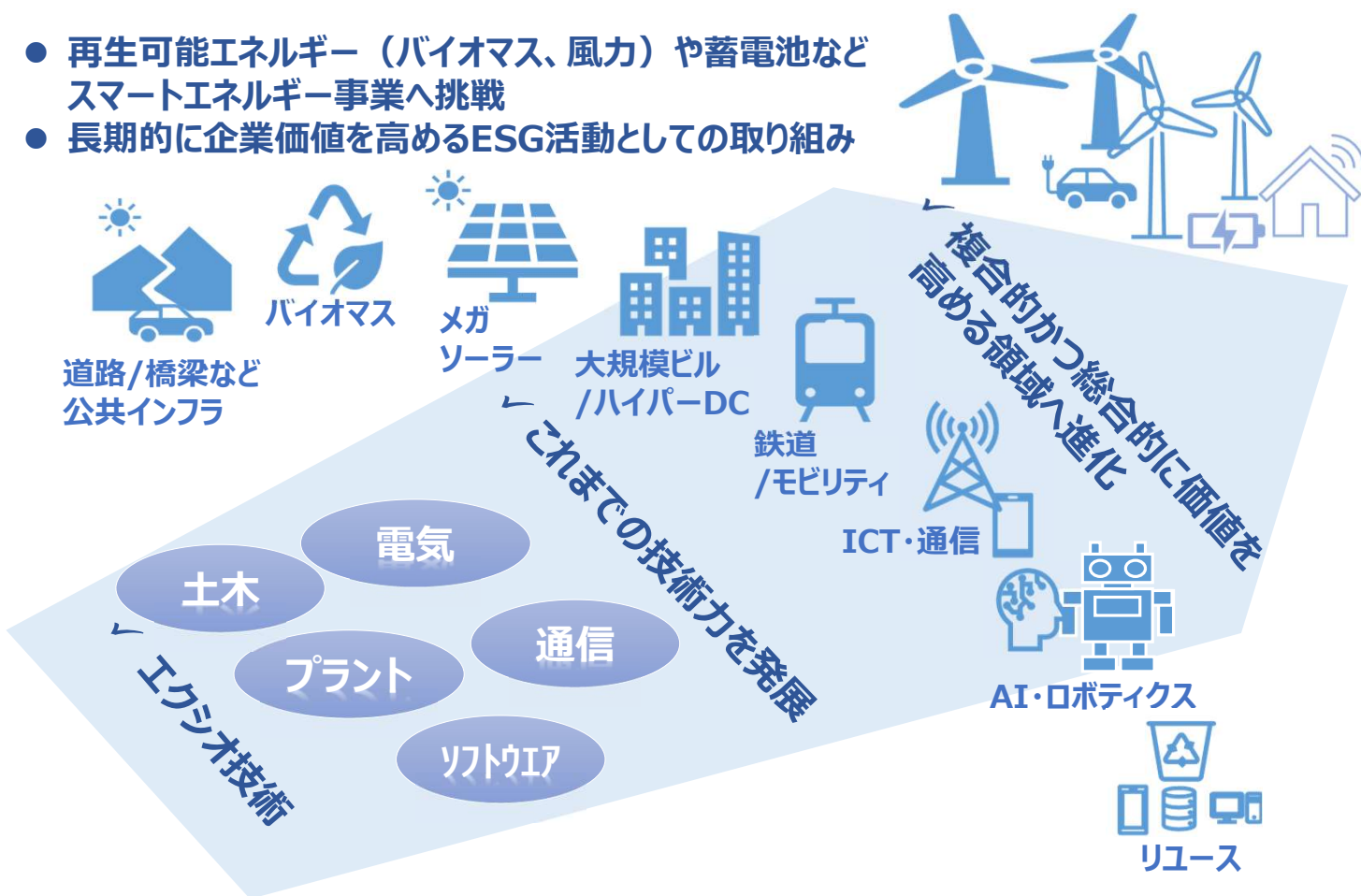


セグメント別戦略



セグメント別戦略：成長戦略イメージ

- 再生可能エネルギー（バイオマス、風力）や蓄電池などスマートエネルギー事業へ挑戦
- 長期的に企業価値を高めるESG活動としての取り組み



- “ビル丸ごと”・都市再開発/メンテナンス
・デベロッパーとの連携強化



- 5G展開への積極的取り組み
 - ・Local 5G
 - ・MEC(モバイルエッジコンピューティング)
 - ・IoT など

経営基盤

安全・品質・BCP



- ✓ DX、AI、IoTなど技術の進化を活用
- ✓ 少子高齢化、自然災害など変化に対応
- ✓ 自らのアイデアで安全/品質向上を実現



くるりん波



エネコンポ

人財戦略



- ✓ 事業環境変化への適応力強化
- ✓ 労働生産性の向上
- ✓ 多様な価値観を認めあう風土醸成
- ✓ ニューノーマル時代の働き方への対応

グループ経営



- ✓ 柔軟かつ機動的なグループ運営の実現
- ✓ グループの強みを活かしたシナジーの発揮

環境・エネルギー



- ✓ 環境関連事業への積極的貢献
- ✓ 再生可能エネルギー利用の促進
- ✓ 自社からのCO₂排出の抑制
- ✓ 省エネルギー活動の活性化



ZEB認定オフィス



太陽光発電

財務戦略




- ✓ 安定的な財務基盤の確保
- ✓ 成長のための積極的な投資
- ✓ 安定的かつ機動的な株主還元

DX推進



- ✓ デジタル化による経営基盤の強化
- ✓ ソリューションを通じた新たな価値の構築

	取組課題	2025年度KPI (案) ※	関連するSDGs項目
Environment (環境)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生可能エネルギーへのシフト ■ 脱炭素、脱CO₂の取り組み ■ 資源循環型社会への貢献 ■ 環境に優しいグリーン製品活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再生エネルギー由来の電力購入 100% (対象：自社管理拠点) ■ 一般車両におけるEVなど低公害車導入率 100% 	     
Social (社会)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域社会への貢献 ■ 事業の安全・品質の確保 ■ ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■ 働き方改革の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重大人身事故・重大設備事故ゼロを目指す ■ 女性登用 女性管理職20年度末比1.5倍 ■ 女性社員比率 20年度末比25%増 	     
Governance (ガバナンス)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 透明性の高いマネジメントの実現 ■ コンプライアンスの徹底 ■ リスクマネジメントの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重大な法令違反 ゼロを目指す ■ 重大な情報セキュリティ事故 ゼロを目指す ■ 重大な事業リスクを伴う 事案のリスク評価実施率 100% 	   

※ 2025年度KPIは現在検討中の内容であり、今後見直しの可能性があります。

■ 注記事項

本資料に掲載している将来の見通しや業績予想等につきましては、当社が発表日現在において認識および入手している情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想と大きく異なる場合がありますのでご注意ください。

【お問合せ先】

株式会社 協和エクシオ

経営企画部 IR担当

酒井、徳田、深堀

TEL 03-5778-1073

MAIL exeo.ir@en2.exeo.co.jp

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ

